

## 平成 30 年第 10 回加西市教育委員会会議録

- 1 開会日時 平成 30 年 10 月 29 日（月） 14 時 00 分
- 2 閉会日時 同 日 14 時 48 分
- 3 開催場所 加西市役所 1 階多目的ホール
- 4 出席者 教 育 長 兼 松 儀 郎  
委 員 多 田 久 子  
委 員 渡 邊 隆 信  
委 員 沼 澤 郁 美  
委 員 楠 田 初 美

5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	繁 中 一 也
次長（子育て未来政策担当）	中 倉 建 男
次長兼教育総務課長	内 藤 利 樹
参事兼学校教育課長	本 玉 義 人
こども未来課長	伊 藤 勝
生涯学習課長	森 幸 三
図書館長	菅 野 広 美
総合教育センター所長	吉 村 靖
教育総務課主幹兼施設係長	井 上 英 文
学校教育課主幹	小 坂 卓 司
生涯学習課主幹	永 井 信 弘
教育総務課総務係長	松 田 ちあき

6 付議事項

議案第 3 0 号 加西市文化財審議委員の委嘱について

議案第 3 1 号 加西市指定文化財の指定及び解除について

議案第 3 2 号 加西市立幼稚園の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

## 8 質問及び討議の内容

### 議案第30号 加西市文化財審議委員の委嘱について

生涯学習課主幹（文化財担当）より説明を行う。文化財保護に関する条例第18条の規定により、文化財審議委員を別表（案）にある8名に委嘱するものである。任期は平成30年10月1日から平成32年9月30日までの2年間である。8名中6名は再任であり、高齢により辞退の意向があった2名については、このたび新しく、小野市立好古館館長の石野先生と神戸大学大学院人文学研究科特命助教の井上先生をお願いをしている。

### 議案第31号 加西市指定文化財の指定及び解除について

生涯学習課主幹（文化財担当）より説明を行う。文化財保護に関する条例第3条第1項の規定により諮問を行った次の文化財については、加西市文化財審議委員会からの答申にもとづき市指定文化財への指定及び解除をしたいので、委員会の議決を求めるものである。

内容としては、あびき湿原、日吉神社の本殿、拝殿、幣殿、隨身門の4棟を新たに市指定の文化財にし、内藤家古庭園1園を指定解除する答申を頂いている。

指定の理由として、あびき湿原については、「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に選定されており、絶滅が危惧される希少種がたくさんある湿原として貴重であり、環境を維持するため、継続的に保護する必要があるためである。

また、日吉神社の建造物群は、惣社祭礼である七社立会神事を執行するために設計された神社で、本殿・拝殿は神輿7基を収めるべく大規模かつ壮麗な造りとなっており、他の寺社と比べて特異な形をしていて、非常に珍しい。これら建造物群が構成する神社境内は、中世期の祭礼空間を色濃く継承するものであり、個々の建造物だけでなく、建造物群としても貴重であり、4棟の一括指定が適正といえるためである。

満久町の内藤家古庭園の指定解除については、現在は誰も住んでいないため、所有者の継続的な維持管理が困難かつ、文化財の構成要素である植栽の成長が著しく、当初の景観から大きくバランスを崩し、文化財の周辺環境も含め当初の景観への復元が不可能なため、文化財的価値が滅失したと判断し、指定を解除するものである。

教育委員からの質問および生涯学習課主幹（文化財担当）の回答

- ・内藤家古庭園はいつ市指定文化財に指定されたのか。

(回答) 平成4年3月24日に指定された。

- ・その当時はどのような状態だったのか。

(回答) 当時は、老夫婦が住まわれており、庭の維持管理もされ、文化財として良いものであった。お二人が亡くなられた後も、溝掃除など、村の協力があり管理されていたが、月日が経つにつれ、植栽が生い茂り、庭園というよりは森のような状態になり、通学路としても道が暗く、危ないとの声が出るようになった。所有者に連絡をとるも改善されず、市指定の解除を希望する声があり、現在に至っている。

- ・市指定文化財には、市から補助金は出ないのか。

(回答) 金額的には上限10万円以下で、費用の1/3の補助がある。木を1本切るとなると、30万40万という費用がかかり、木もたくさんあるため所有者の負担は非常に大きくなる。

- ・指定されているのは庭だけであるのか。

(回答) 庭だけであり、家は指定されていない。

- ・庭だけを市が買い取るということはできなかったのか。

(回答) 予算的な問題もあるが、市指定や県指定の文化財はたくさんあり、その手入れができなくなったら市が買い取るというのはおかしい。村からは、文化財の指定が解除され、ある程度自由にできるようになるのであれば、村がそれなりにお世話をしてもよいという話もある。

- ・それほどの価値が無いということなのか。

(回答) 無くなってしまったということである。

- ・市の指定を受けてから26年ほど経っているが、補助金はその年度で消費しないといけないのか。それとも安価であったとしても、それを積み立てて、いくらかまとまってから、手を加えるという積立制にはできないのか。

(回答) 補助金は、かかった費用に対して上限10万円で、その1/3が補助されるもので

あり、使っていないものに対しては補助できない。単年度のものである。

内藤家の他にも市指定の庭園はあるが、そこは補助金の申請をされることもなく、跡取りの方が維持管理をされている。所有者が近くにいらっしゃらなくなると維持管理はなかなか困難になる。

教育委員からは、古いものほど大切にしていける必要があり、壊してしまえばそれまでであるため、十分に吟味していただきたいとの要望があった。

#### 議案第 3 2 号 加西市立幼稚園の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について

こども未来課長より説明を行う。加西市では、幼保一体化でこども園の整備を進めており、市内には現在 3 園のこども園がある。これらのこども園は、3 歳から教育利用ができるが、幼稚園、保育所がある賀茂、日吉、宇仁、泉、西在田校区からは、幼稚園の教育利用が 4 歳、5 歳の 2 年間であるため、3 歳からの教育利用の要望が上がっていた。日吉、宇仁、泉、西在田については、平成 32 年にこども園の整備を予定しているため、平成 32 年の 4 月からは 3 歳からの教育利用が可能となる。賀茂幼稚園について、今回の規則改正により、平成 31 年 4 月から 3 歳からの教育利用ができるようにするものである。

### 9 議決事項

#### 議案第 3 0 号 加西市文化財審議委員の委嘱について

原案通り可決

#### 議案第 3 1 号 加西市指定文化財の指定及び解除について

原案通り可決

#### 議案第 3 2 号 加西市立幼稚園の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則について

原案通り可決

## 10 報告事項

### 教育長

教育長より主な事項について報告する。

9月23日（日）小学校運動会

9月28日（金）定例校長会

10月1日（月）教育委員計画訪問（加西特別支援学校・善防中学校）

10月2日（火）加西市小学校体育大会

10月7日（日）加西市体育大会

10月16日（火）教育委員計画訪問（日吉幼稚園・富合小学校・加西中学校）

10月20日（土）加西工業団地杯少年少女駅伝カーニバル

10月21日（日）善防公民館まつり

10月23日（火）加西市タウンミーティング（日吉）

10月26日（金）加西市タウンミーティング（宇仁）

10月25日（木）東播磨・北播磨地区中学校社会科教育研究大会

10月28日（日）PTCA 活動支援事業「実践発表・講演会」

10月28日（日）南部公民館まつり

10月28日（日）MOA 美術館加西児童作品展表彰式

以上の会議、行事等に出席しました。

### 参事兼学校教育課長

4月17日に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果について、加西市教育委員会広報紙「かさい教育ねっと」に沿って、参事兼学校教育課長より報告する。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生の全児童生徒を対象とし、教科に関する調査と生活習慣や学習習慣等に関する質問紙調査を実施している。今年度は、例年行われている国語、算数・数学に加えて、3年に一度の理科が実施された。

この調査で測定できるのは学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面ではあるが、全国規模の調査であり、非常に有効な調査であると考えている。

学力に関する状況は、全国平均と比べて、小学校6年生では、算数Aでやや低かったが、それ以外は、全国平均と同程度であった。また、中学校3年生では、昨年度よりは若干成績が低かったものの、国語A・B、数学A・B、理科の全てにおいて、全国平均を上回る結果となった。また4月の調査実施時に未指導があり、ご心配をおかけした理科においても、良好な結果であった。

それぞれの教科の領域ごとの結果と定着傾向が認められた項目・問題例、課題が見られた問題例は、広報紙に掲載しているとおりである。

小学校国語：筋道を立てて話すことができる力がついている一方で、漢字を文の中で正しく使うことに課題が見られた。

中学校国語：漢字を正しく読むことが身につけているが、目的に応じて文の成分の順序や照応、構成を考えて適切な文を書くことに課題が見られた。

小学校算数：180度の角の大きさは十分理解しているが、それを活用する場面では課題が見られた。

中学校数学：方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している一方で、主に知識を活用する問題において、数学的な表現を用いて説明することに課題があった。

小学校理科：ろ過の操作方法を身に付けている一方で、より妥当な考えを作り出すために、実験結果をもとに分析して考察し、その内容を記述することに課題が見られた。

中学校理科：ガスバーナーの使い方や地震のS波等について理解している一方で、実験結果に対して、違った視点から考えることに課題が見られた。

続いて、生活習慣や学習習慣について説明する。上の表は、今回の調査で改善傾向がみられた質問内容を中心に掲載している。注目すべき点として、「自分には良いところがある」という設問に対して、昨年度も伸びていたが、今年度は更に伸び、小学校で約10ポイント、中学校で約8ポイント伸びており、児童生徒の自尊感情が高まっていることがうかがえる。また、「家で自分で計画を立てて勉強している」児童生徒の割合も増加しており、家庭学習の習慣やそのやり方についても身につけてきている。

今回の調査からは、前向きな気持ちと安定した学校生活を送る児童生徒の増加、自尊感情や規範意識の高まり、工夫して発表したり、自分の考えを広げたりする深い学びが見られ、全般的に見れば、良い結果であったと考えている。

今後は、各校で詳細な分析を進め、各校の課題に応じて改善策等を講じていくことになるが、市全体としては、12月11日に、福祉会館において「かさい学力向上セミナー」を開催し、課題の共通理解とその改善策等について、周知を図っていきたいと考えている。

尚、この広報誌は、10月1日付けで小・中・特別支援学校の保護者に配布するとともに、各地区で隣保回覧されている。

## 教育委員からの質問および参事兼学校教育課長の回答

・学力について、学校ごとの差があったと思うが、データは学級単位で出ているのか。  
(回答)国から市、国から各学校に直接データが送付されており、その中には学級ごとのデータに加え、個人のデータもある為、一人ひとりの分析も可能である。

・個人の分析をどうしているか、今回の試験結果を今後どう活かしているかといったところは各学校に考えてもらっているのか。

(回答)市が細かなところまで分析をするのは、なかなか困難であるため、各学校に任せているが、市全体のことについては、毎年セミナーで提案しているという状況である。

教育委員からは、学校が判断をして、最善の対応をして頂いていると思うので、それで良いと思う。この調査は学力のごく一部分かと思うが、毎年、数値結果が出るので、個人のデータも把握できるのであれば、普段先生方が行っている試験等と併せて、データを分析し、活かしてもらいたいとの意見があった。

・生活習慣や学習習慣について、自尊感情が低いというのは、学校計画訪問からもよく感じていたが、その値が上がってきているということは、全ての活動の自信につながる項目であると思うので、非常に喜ばしい数値だと思う。自尊感情が高くなってきた要因として、何か考えられるのか。

(回答)分析できない部分もあるし、その学年のカラーもある。この結果を受けて、学識の先生からもこれだけ値が上がるのは珍しい。この部分の分析をすることが今後は必要だとの意見もあった。

教育委員からは、自尊感情が高くなった要因が一つでも二つでもあるのなら、それを意識的に伸ばせたら、この状態が続くのではないだろうか。

一方で、朝食を毎日食べている児童生徒の数値が過去最低であったのが、気になるところではある。家庭教育との連携をし、多方面から課題として受け止めなければならないとの意見があった。

また、別の教育委員からは、「かさい教育ねっと」は、市内の学力の状況、生活習慣、学習習慣の状況が良くわかるようにまとめられていて良いのだが、全国と加西市を比べた学力の表の点数の表示が分かりづらく感じたので、改善した方が良いのではないかとの意

見があった。

・市内の小学校、中学校、特別支援学校の全保護者に配布され、全戸回覧もされているので、該当する学年の保護者だけでなく、他の保護者、地域の方にもご覧頂けたので、朝食の問題などにも目を向けながら、地域と家庭との連携ができるのではないかと感じた。また、この結果をHPで公表している学校もあったが、良かったところも、低かったところもすべて隠さず公表されていて、保護者の信頼を得られて良いと思った。HP以外では、どのような公表の仕方をしているのか。

(回答) 該当するすべての児童生徒に個人票が届き、それに併せて保護者宛に分析結果等を載せた文書を出している学校もあれば、毎月発行している学校だよりの中で報告している学校もある。そういった各学校の対応の仕方等を11月の教頭会で情報共有し、協議していきたいと考えている。

#### 生涯学習課長

ふれあい伝統芸能フェスティバルの開催について、課長より報告する。

11月23日勤労感謝の日に、播磨農高祭との同時開催で実施予定。播磨農高の郷土伝統文化継承クラブが播州歌舞伎を披露するほか、他の芸能団体、4団体の出演を予定している。

#### 総合教育センター所長

平成30年度「いじめ防止運動」持ち回り作品展について、総合教育センター所長より報告する。

児童生徒が、いじめ未然防止を目的とした標語やポスターを創作することで、いじめに対して正しく認識し、いじめを防止しようとする意識の高揚を図るため、今年も市内の5・6年生と中学1年生には標語を、中学2・3年生にはポスターを募集した。応募総数は1320点あり、内訳は標語が980点、ポスターが340点であった。

審査会を経て、学年ごとに最優秀賞1点、優秀賞2点、佳作8点を選び、アステアかさいのウォークギャラリーで入賞作品展を開催し、広く市民の皆様にも、いじめ防止啓発と子供たちのいじめ防止に向けた取組を紹介した。

また市内小学校・中学校・特別支援学校全16校において、1週間ずつ、別紙要項のとおり持ち回り作品展を実施する。

標語・ポスターの入賞作品を児童生徒が鑑賞することで、いじめを防止しようとする意識の高揚を図っていきたいと考える。

なお、入賞作品は別紙一覧表のとおりである。

1.1 協議事項

なし

1.2 教育委員の提案

なし

1.3 今後の予定について

- ・第11回定例教育委員会 11月26日(月) 14:00～1F 多目的ホール
- ・第12回定例教育委員会 12月18日(火) 14:00～5F 大会議室

1.4 その他

なし

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

平成 30 年 10 月 29 日

出席者

(出席者署名)